

宮城マスターズ陸上競技連盟会議・理事会 議事録

2025年 3月 23日 10:30~12:00		場所	宮城NPOプラザ	
出席者	佐々木淳哉、佐瀬 浩、菅原一昭、大場瑞夫、岡崎司、渡邊達也 齋藤洋美、高橋行雄、都甲達也、佐藤英雄、田鎖りえ			11名出席
会員出席者	鈴木進様、熊谷一久様			2名出席
開催名	2025年度 宮城マスターズ陸上競技連盟 総会			
	司会進行(菅原一昭理事長)、議長(佐瀬 浩副会長) 開会・閉会のことば(菅原一昭理事長)、会長挨拶(佐々木淳哉会長)			
議題1	第1号議案(佐々木淳哉会長) 2024年度事業報告 東北マスターズ陸上競技選手権大会 エントリー数321名 賞状は、A4で統一。 誰一人熱中症やけがもなく無事に終えることができた。 賞状・記録証印刷で何度も栗原市陸上競技場に足を運び修正、郵送。⇒今後は、A4書式で賞状印刷。			
	第1号議案(齋藤洋美会計) 2024年度決算報告 会計監査(都甲達也、佐藤英雄)			
議題2	第2号議案(佐々木淳哉会長) 2025年度事業計画 第36回東北マスターズ陸上競技選手権大会 5月18日(日)栗原市築館陸上競技場、6月7日(土)利府グランディ21投擲場 第32回宮城マスターズ陸上競技秋季大会 11月2日(日) 弘進ゴムアスリートパーク仙台陸上競技場 練習会全5回予定。 理事会日程 第1回:4月26日(土)13:00~ みやぎNPOプラザ 大会要項発送書類に関しましては、「東北大会、秋季大会」ホームページへ掲載 次年度から補助員に関しましては、仙台青葉学院短期大学様と提携を結び学生ボランティアを派遣。 秋季大会の主管については、宮城陸上競技協会に打診し、了承。			
	第2号議案 令和4年度予算案(佐々木淳哉会長) 前年度、繰越金が大幅増のため、2大会開催の参加費を従来の一律5,000円から1種目3,000円、2種目4,000円、3種目5,000円。2024年度県マスターズ登録料を従来5,000円から3,000円へ変更予定。また、役員負担として、理事会時の交通費支給業務負担の大きい役割の方には、業務料を支給する。			
議題3	第3号議案(菅原一昭理事長) 宮城マスターズ陸上競技連盟 役員の承認について 全役員留任、渡邊 達也(新任)			
議題4	第4号議案(菅原一昭事務局) 日本陸上競技連盟、宮城陸上競技協会への登録料と手数料について 日本マスターズ陸上競技連合 1,500円⇒1,800円へ 宮城マスターズ陸上競技連盟 3,000円 日本陸上競技連盟 1,000円(+システム手数料) 宮城県陸上競技協会 2,000円 合計金額 7,800円			
	2025年度の年会費について(佐々木 淳哉会長) 昨年は、経費削減に努めてまいりましたが、次年度繰越金は、345,000円程度減少いたしました。 年会費を2021年度に6,000円から5,000円に引き下げましたが、更に昨年度は、3,000円に引き下げた影響と思われます。 しかし、過大な繰越金は会員の負担増に繋がるため年会費は今年度も3,000円といたします。 諸物価高騰の昨今ですが、今後も経費削減に努め、邁進してまいります。ただし、想定外の大きな支出などがあると予想される 場合は、次年度の年会費を上げざるを得ない可能性があります。			
議題5	現在、2030年完成に向け、石巻市陸上競技場を着工している。地形からみても宮城県の中心地でもありますので 将来に向け、市長にお願いし、是非県マスターズ陸上大会を実現させたい。 (渡邊 達也理事)			
会員の方から	大会時に賞状を作成し、並べていますが、もっと効率的な方法はないのか、検討してみても。(熊谷 一久会員)			
備考	欠席者:角屋勇夫、駒野敦子、高橋裕司 落合良枝、石川佳子、佐々木幸一 6名欠席	記録	齋藤 洋美	